

## 実用新案第3047285号について

本実用新案は、国土交通省関東地方整備局長とプレキャストコンクリート工業会 会長との共同出願によるものであります。

考案の名称「プレキャストコンクリート街渠及びそれをを用いた排水構造」

関東地方整備局新技術情報伝達システム (NETIS)

登録番号KT-980315

(評価の種別：一般工事に活用する新技術)

## 排水性舗装用街渠縦断管

排水性舗装は自動車のすべり抵抗性や視認性の向上等の交通安全対策および自動車騒音低減を目的として近年広く採用されてまいりました。排水性舗装は従来の表面排水に加え舗装内に浸透した水をいかに効率良く排水処理するかが重要であります。排水性舗装の末端処理施設として排水性舗装用街渠縦断管を国土交通省関東地方整備局のご指導を頂き共同出願いたしました。

### (1)排水機能

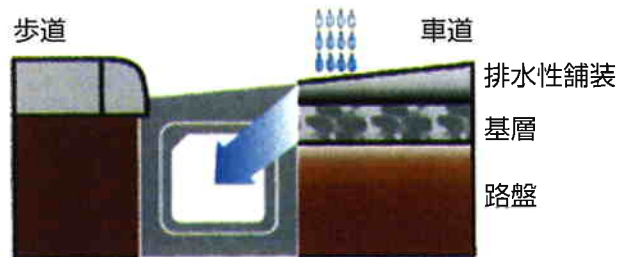
- ①排水孔を製品1本あたり4ヵ所、また排水機能を向上させる目的で水平溝を2本設けました。
- ②排水孔を縦長形とし、基層部に浸透した水等も排水可能としました。
- ③厚さ3cm程度の舗装にも対応出来るように縦溝を設けました。

### (2)施工性・経済性

- ①流水断面を円形から矩形にすることにより軽量化を図り施工性及び経済性をよくしました。
- ②接合面にジョイントパッキン溝がありパッキン貼り付けが容易、またボルトボックス接合となっており、製品の一体化により製品のズレ、不同沈下防止かつ止水等に優れ構造物全体の耐久性が向上しました。

## 実用新案第3047285号

本実用新案権は、国土交通省 関東地方整備局長とプレキャストコンクリート工業会会長との共同出願によるものです。  
考案の名称「プレキャストコンクリート街渠及びそれをを用いた排水構造」

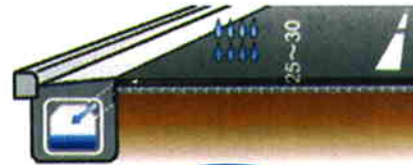


- 車の騒音を減少させることに貢献しております。
- 排水孔を縦長にして、基層にしみ込んだ水も排水できるようになりました。
- 縦溝により厚さ25～30mmの排水性舗装にも対応できるようになりました。
- 効率良く、舗装内の水を排水することにより、舗装耐久性向上に役立ちます。

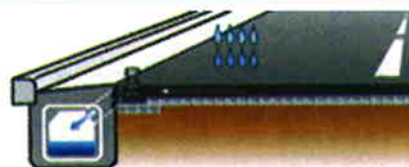
### 排水性舗装



### 厚さ25～30mmの排水性舗装



### 排水性舗装技術指針(案)舗装



従来 レインコレクター



流水断面を矩形(長方形)にすることにより軽くなり、早く仕上がり、安くなります。